

第20回図書館まつり 朗読楽会

海の上のボサノヴァ

2026年3月8日(日) 14:30~

会場 杉戸町生涯学習センター 多目的ホール **※完全予約制・先着順**

出演者(敬称略)

北村 薫(作家)

1949年埼玉県生まれ。1989年『空飛ぶ馬』で作家デビュー。

1991年に『夜の蝉』で日本推理作家協会賞、2006年に『ニッポン硬貨の謎』で本格ミステリ大賞評論賞、2009年『鶯と雪』で直木賞、2016年日本ミステリー文学大賞、2023年『水 本の小説』で、泉鏡花文学賞受賞。『円紫さんと私』シリーズ、『時と人』三部作、『ベッキーさん』シリーズ、『いとま申して』三部作等、多数の著作がある。また、アンソロジーや『本と幸せ』などのエッセイ、評論などの著作もあり、本の達人として知られる。



北原 久仁香(ナレーター、語り手)

ナレーターとして活動し、語りの舞台を企画・出演。最近では、NHK「ドキュランドへようこそ」、国立工芸館「ルーシー・リー展」や東京北区飛鳥山博物館「鍛金家 奥山峰石米寿記念、人間国宝認定30年の軌跡展」の展示映像、ドキュメンタリー映画「能登デモクラシー」ユニバーサル上映音声ガイドなどのナレーションを担当。

第18回図書館まつり特別公演をはじめ、『語り女たち』『1950年のバクスト』『冬の朝』など、北村薰作品も上演多数。杉戸町では、2026年1月宝性院観音堂で津軽三味線と共に演じます。



吉田 慶子(うたとギター)with 坂ノ下典正(ギタリスト)

ブラジルやラテンの美しい名曲を歌うヴォーカリスト&ギタリスト。

幼少からクラシックピアノを始め、ジョン・ジルベルトに魅せられギターへ転向。1998年より仙台で活動を開始し、2000年に単身ブラジルへ渡り音楽を学ぶ。半年間の滞在中にレコーディングを行い、2001年に1stアルバム『愛しいひと ~bem querer』を発表。以来、ライブを中心に活動を続けている。今回は7弦ギターの坂ノ下典正とミニコンサートを行う。東京生まれ、福島県南相馬市育ち。東日本大震災後に避難し、現在は東京在住。<https://keicoy.jimdofree.com/>



一聞くつもりのない人にも聞こえてしまうのが、音楽だと思うんですー

海辺の街に小部屋を借りて、訪れた女の話を聞く。髪の短い女が語るのは、海の上の音楽とひとりの歌い手… 作家北村薰氏が吉田慶子さんの『うた』からインスピレーションを得た小説「海の上のボサノヴァ」を朗読とミニコンサートでお楽しみください。

日 時 2026年3月8日(日) 14時30分～16時10分予定(開場14時)

内 容 『海の上のボサノヴァ』(「語り女たち」北村薰著 新潮文庫刊) 朗読会
ボサノヴァミニコンサート トーク 販売 他

場 所 杉戸町生涯学習センター 多目的ホール

募集人数 150名(完全予約制、先着順) 参加費 無料

申込期間 **1月14日(水)～2月27日(金)**

※電話または窓口申込は開館日の9時～17時の間

そ の 他 上演中の出入りはできません。(14時30分に閉場)
未就学児の参加はご遠慮ください。

協 力 新潮社、謡口早苗、〈かたりと〉

★販売について 開場中と終了後、吉田慶子さんと坂ノ下典正さんの音楽 CD の販売を行います。

ご購入の方は、北村薰さんのサイン本を1冊プレゼントします。

※本はなくなり次第、終了となります。あらかじめご了承ください。

お申込方法

①下QRコードより電子申込

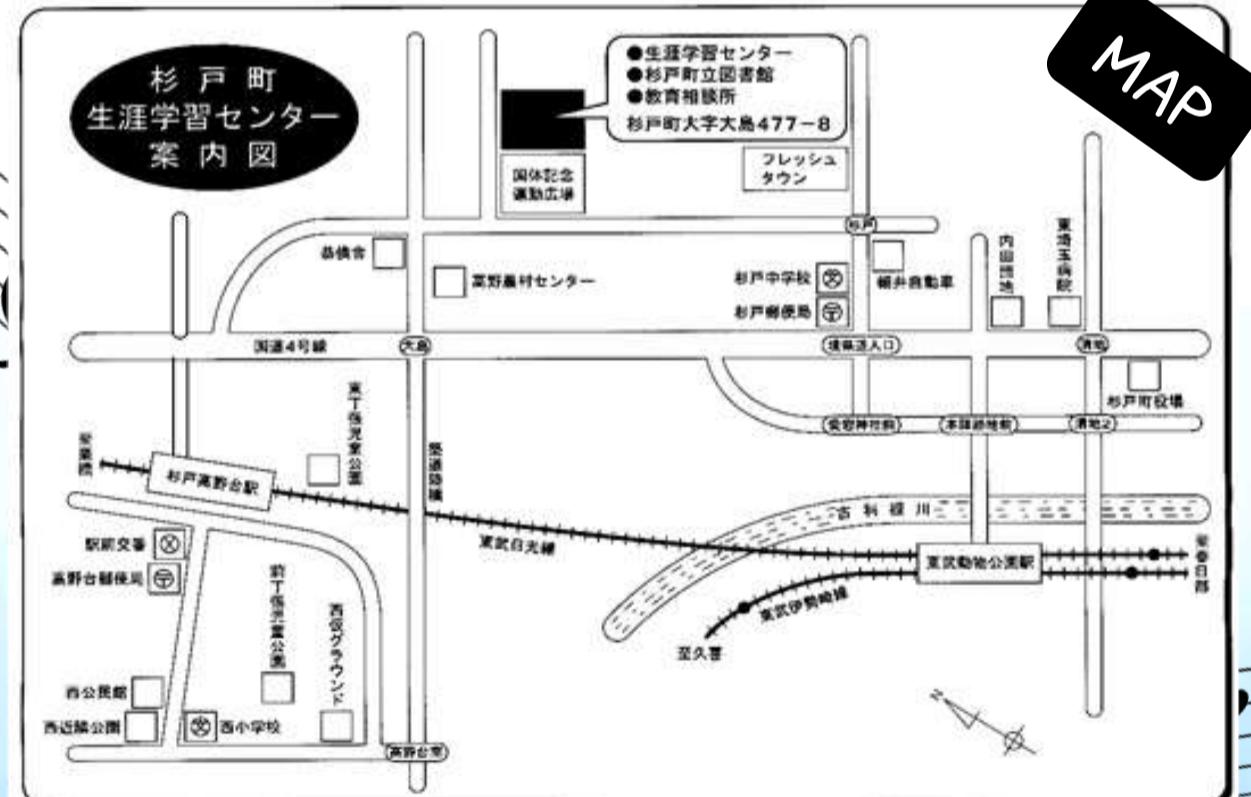
利用者登録をしなくても申請できます。
「利用者登録をせずに申し込む方はこちら」
からご申請ください。

②杉戸町立図書館へ直接申込

開館日の9時～17時の間に電話または窓口
へお申込みください。

申込期間 1月14日(水)～2月27日(金)

申込QRコード



- ① 東部日光線 杉戸高野台駅 徒歩 20 分
- ② 東武スカイツリーライン 東武動物公園駅
朝日バス吉田橋・境車庫行 「長八橋」停留所から徒歩 15 分
※バスの運行については、朝日バスホームページ等でご確認ください。
- ③ 車で来館される場合、国道4号を進み、「大島」交差点を右折(または左折)後、次の信号を右折すると左手にあります。
施設前に駐車場(101台可)あり。

問合せ 杉戸町立図書館 Tel 0480-33-4056